

学校長あいさつ



山田小学校の校長の 福井 信治(ふくい のぶはる) でございます。今年度で4年目を向かえます。

4月の入学式では、1年生が瞳を輝かせしっかりと前を向き、話を聞いていました。改めて、この子どもたちの瞳を輝かせ続けられるようにすることの大切さを強く感じました。

山田小学校の教職員全員の力を合わせ、「一人ひとりの瞳輝く学校の創造」に精一杯がんばります。どうぞよろしくお願ひいたします。

ゆりの木 とうかえでの木)



山田小学校の紹介

本校は今年創立143年目となる、歴史ある学校です。

京阪枚方市駅から北東にバスで約10分のところに位置し、周りを住宅に囲まれた地にあります。校庭には、樹齢100年を超える大きなトウカエデの木があり、「ゆりの木」の愛称で

親しまれてきました。ゆりの木は、季節の変化を告げながら、何十年も山田小学校の子どもたちの成長を見守り続け、たくさんの卒業生にとって、心のふるさとになっています。

明治12年の創立以来、枚方市の人団増加に伴い、本校が母体となって、明倫、桜丘、交北、中宮、田口山、山田東小学校へと分離し、育んできた歴史があります。この間、歴代の校長先生、教職員をはじめ、保護者、地域の皆さま方のご支援、ご協力により、多数の卒業生が巣立っていきました。

山田小学校の合言葉



あいさつ・目(eye)
を見る・ふれ合い

山田小学校の合言葉は「幸せの あい・eye・合い」。

「あいさつを目を見てしっかりとする。相手の目を見て話をしたり聞いたりする。ふれ合いを大切にする。」ことを大切にしています。

また、本校では「思いやりのある児童」「最後までやりぬく児童」「自主的に行動できる児童」の育成を目指し、学びに向かう力を育む授業づくりと豊かな心の教育を進めています。

令和4年5月1日現在、児童数は190人。通常の学級7学級、支援学級6学級の合計13学級です。小規模校ならではのあたたかい雰囲気の中、『みんなちがって みんないい』のスローガンの下、教職員一同チームワークを大切にし、保護者や地域の皆さま方のご理解とご支援をいただきながら、「山田小学校にきてよかった。山田小学校で学んでよかった」と誇りに思える学校を創造してまいります。

どうぞよろしくお願ひいたします。

令和4年5月1日
枚方市立山田小学校
校長 福井 信治